

男女共同参画社会を推進しましょう

市では、女性も男性も性別にとらわれることなく、職場や地域などさまざまな分野で、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会を目指して、男女の人権の尊重やさまざまな分野における女性の参画促進など、男女共同参画社会推進のための各種取り組みを進めていきます。

市が目指す

「男女共同参画社会」

市が目指す「男女共同参画社会」は、すべての市民の皆さんの人権が保障され、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会であり、男女が対等に社会のあらゆる分野に参画し、喜びも責任も分かち合う社会です。

「男女共同参画推進条例」の制定

新市の男女共同参画社会を実現するために、市政の重要課題と位置づけ、基本理念とその方向性を明らかにし、将

来に向けて市と市民の皆さんが一体になって取り組むこととして、「男女共同参画推進条例」を制定しました。この条例は、市民の皆さんに密接にかかわるものであり、市や市民、事業者の皆さんの責務をはじめ、基本計画の策定、普及広報活動、教育および学習機会の提供、市民などに対する支援、職場・学校・地域その他の社会のあらゆる分野における活動において、男女間の格差が生じている場合の積極的改善措置を講ずることなど、市民の皆さんとともに取り組むことを求めています。意識改革や行動など、身近なことから「男女共同参画社会実現」のために始めましょう。

6月23日
～29日

男女共同参画週間

「参画で職場に活気 家庭にゆとり」

国では、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、男女共同参画社会づくりに向けての全国会議や標語の募集、功労者表彰、女性のチャレンジ賞表彰などの多くの行事や広報啓発活動を行います。

当市では、11月の男女共同参画推進月間に「男女共同参画推進フォーラム」を開催し、作文や取り組みなどを募集、表彰する予定です。詳細は、フォーラム実行委員会で計画、運営することになっていきます。内容が決定次第お知らせしますので、ご協力をお願いいたします。

男女共同参画社会の実現のために行動を起こしていくことを願うとともに、世界の人々が幸せを感じる「平和な社会」を目指すため、「日本女性会議」が山口県下関市で開催されます。ぜひ、ご参加ください。

期 日 10月6日(金)～7日(土)

会 場 下関市民会館・海峡メッセ下関ほか

応募資格 市内在住の女性で、研修の成果を生かし、地域で積極的に活動できる人

個人負担 約30,000円

(交通費・会議負担金など)

※市女性リーダー養成事業費補助金により、経費の一部を助成。

申込期限 6月23日(金)

開催

「日本女性会議2006しものせき」

～We are わからないから信じあう。知らないから支えあう。～

男女共同参画推進条例の仕組み

● 基本理念 (第3条) ●



● 責 務 (第4条～6条) ●

笠間市

市民

事業者



● 男女共同参画行動の日 (第7条) ●



● 基本的施策 ●

- | | |
|-------------------------------------|----------------------------|
| ○男女共同参画の推進に関する基本計画の策定 | ○情報収集、意識調査などの分析および調査・研究の実施 |
| ○普及広報活動、教育および学習機会の提供 | ○施策の実施状況の公表 |
| ○市民および事業者の活動に対する支援 | ○性別による人権侵害や施策に対する苦情などの処理 |
| ○社会のあらゆる分野における活動および審議会などにおける積極的改善措置 | |

● 性別による権利侵害の禁止 ●

- あらゆる場における性別による差別的取り扱いおよび人権侵害の禁止
- 夫婦間を含むすべての男女間における身体的または精神的苦痛を与える暴力的行為の禁止
- あらゆる場におけるセクシュアル・ハラスメントの禁止

● 笠間市の男女共同参画社会の実現 ●

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的および文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会

社会的性別(ジェンダー)とは？

男女共同参画推進には、その理念や社会的性別(ジェンダー)について認識を深めることが大切です。社会的性別ですが、人間には生まれつきの生物学的性別があります。一方、社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性、女性の別を(ジェンダー /gender)といいます。「社会的性別」は、それ自体に良い、悪いの価値を含むものではなく、国際的にも使われています。

ジェンダー・フリーとは固定化されたジェンダーから自由になることです。一部に、画一的に男女の違いを無くし人間の中性化を目指すという意味でジェンダー・フリーという用語を使用している人がいますが、男女共同参画社会はこのようなことを目指すものではありません。



問合せ ▶ 男女共同参画推進室(内線226)